記者発表資料

令和５年度(2023年度)
国　土　交　通　省
東北地方整備局関係

青森県内事務所予算概要

令和５年３月３１日

※発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社
八戸市政記者クラブ、八戸市地方紙等資料提供社、三沢記者会

問　い　合　わ　せ

青森河川国道事務所	青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521		
	計画課長（全般）	山内（やまうち）　正興（せいこう）	（内線２６１）
	河川副所長	金（こん）　真一郎（しんいちろう）	（内線２０４）
	工務第一課長（河川担当）	花田（はなだ）　一二（かつじ）	（内線３１１）
	道路副所長	五十嵐（いがらし）　一之（かずゆき）	（内線２０５）
	工務第二課長（道路担当）	工藤（くどう）　竜二（りゅうじ）	（内線４１１）
高瀬川河川事務所	八戸市石堂３丁目７－１０　ＴＥＬ：0178-28-7135		
	技術副所長	大平（おおだいら）　知秀（ともひで）	（内線２０４）
	工務課長	榎（えのき）　清和（きよかず）	（内線３１１）
青森港湾事務所	青森市本町３丁目６番３４号　ＴＥＬ：017-775-1394		
	副所長	佐々木（ささき）　正一（しょういち）	
	海洋利用調整官	福士（ふくし）　昌哉（まさや）	
八戸港湾・空港整備事務所	八戸市沼館４丁目３番１９号　ＴＥＬ：0178-22-9391		
	副所長	加賀谷（かがや）　康司（こうじ）	
	企画調整課長	高橋（たかはし）　丈治（じょうじ）	

【令和５年度(2023年度) 青森県内事務所予算概要】

青森県内事務所の令和５年度の直轄事業予算は、下記のとおりで、河川・道路・港湾事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。
また、魅力ある建設業の職場環境づくりを推進するため、青森県内の公共工事について、毎月第２・４土曜日を一斉に休みとする取り組み『週休２日制普及促進ＤＡＹ』を昨年度に引き続き実施します。

令和5年度(2023年度) 青森県内事業費

青森河川国道事務所		約	９１億円
（内訳）	河川関係事業費	約	２７億円
	道路関係事業費	約	６４億円
高瀬川河川事務所		約	４億円
青森港湾事務所		約	３億円
八戸港湾・空港整備事務所		約	９億円

※ 億円以下は四捨五入

※ 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和５年度(2023年度)予算内訳】

（単位：百万円）

	令和５年度（当初）A	令和４年度（当初）B	前年比 (A/B)	〈参　考〉 令和４年度二次補正 C	合計 D=(A+C)	前年比 (D/B)	摘　　要
河川関係事業費	2,711	1,229	2.21	370	3,081	2.51	青森河川国道事務所
	436	244	1.79	35	471	1.93	高瀬川河川事務所
道路関係事業費	6,434	8,004	0.80	395	6,829	0.85	青森河川国道事務所
港湾事業費	273	208	1.31	200	473	2.27	青森港湾事務所
	926	426	2.17	2,054	2,980	7.00	八戸港湾・空港整備事務所

※　事業費は、業務取扱費を除く金額(工事関係費)で記載。

※　「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

※　本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を示す。

令和５年度(2023年度)

青森河川国道事務所　事業概要

令和５年３月３１日

国土交通省　東北地方整備局

青森河川国道事務所

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所

青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521

全　　般

計画課長　山内（やまうち）　正興（せいこう）　（内線　２６１）

河川関係

副所長　金（こん）　真一郎（しんいちろう）　（内線　２０４）

工務第一課長　花田（はなだ）　一二（かつじ）　（内線　３１１）

道路関係

副所長　五十嵐（いがらし）　一之（かずゆき）　（内線　２０５）

工務第二課長　工藤（くどう）　竜二（りゅうじ）　（内線　４１１）

令和５年度(2023年度)青森河川国道事務所予算概要

青森河川国道事務所の令和５年度の予算は以下のとおりで、河川及び道路事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

令和５年度(2023年度) 事業費

■国土交通省計上分　　[前年比]（ Ｒ４ 当 初 ）

9,145 百万円　[0.99]（ 9,233 百万円 ）

（内訳）

河川関係事業費	**2,711 百万円**	[2.21]	（ 1,229 百万円 ）
道路関係事業費	**6,434 百万円**	[0.80]	（ 8,004 百万円 ）

注１）事業費は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。

注２）「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和5年度（2023年度）青森河川国道事務所 事業概要】

青森河川国道事務所では「安全で安心して暮らせる地域」「活力ある地域」を目指して、青森県の優れた自然環境、景観、観光資源等との調和を図りつつ、地域と連携を図りながら、河川・道路事業の効率的・円滑な実施に努めます。

また、重要インフラの緊急点検の結果に基づき、防災・減災、国土強靭化のための緊急対策及びその他喫緊の課題について引き続き対応をしていきます。

１）河川事業

近年、気候変動に伴い、水害の頻度が増大しており、激甚化の恐れも高まっています。青森県内においても平成２５年９月の台風１８号、令和４年８月洪水等により、浸水被害が発生していることから治水安全度の向上が喫緊の課題となっています。

青森河川国道事務所では、治水安全度の向上を目指し、安心、安全な暮らしを守るために「岩木川水系河川整備計画」、「馬淵川水系河川整備計画」に基づき、水害が発生した地域における再度災害防止対策や予防的な対策を実施します。

併せて、「水防災意識社会　再構築ビジョン」としてハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進するとともに、河川区域や氾濫域だけでなく、集水域を含めた全体で氾濫被害を防止・軽減するため、「流域治水プロジェクト」の取組をあらゆる関係者で協力して進めるとともに、令和４年８月洪水で被害のあった岩木川において浸水リスクや被害の軽減を目的に「緊急治水対策プロジェクト」を推進します。

また、良好な河川環境を保全するとともに、河川施設の的確な点検・修繕等の対策を着実に実施します。

２）道路事業

青森県は生活の足として自動車交通への依存率が高く、人口の集中する都市部を中心とした慢性的な交通渋滞や交通事故が多発しています。また、全国有数の豪雪地帯であり、冬期間の交通安全の確保も重要な課題となっています。

青森河川国道事務所では、このような県内の様々な課題に対応するため、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路の整備や安全で円滑な交通の確保を目的としたバイパス事業等、５箇所の改築事業を実施します。その内の、鶴ケ坂防災を令和５年度に新たに事業着手します。

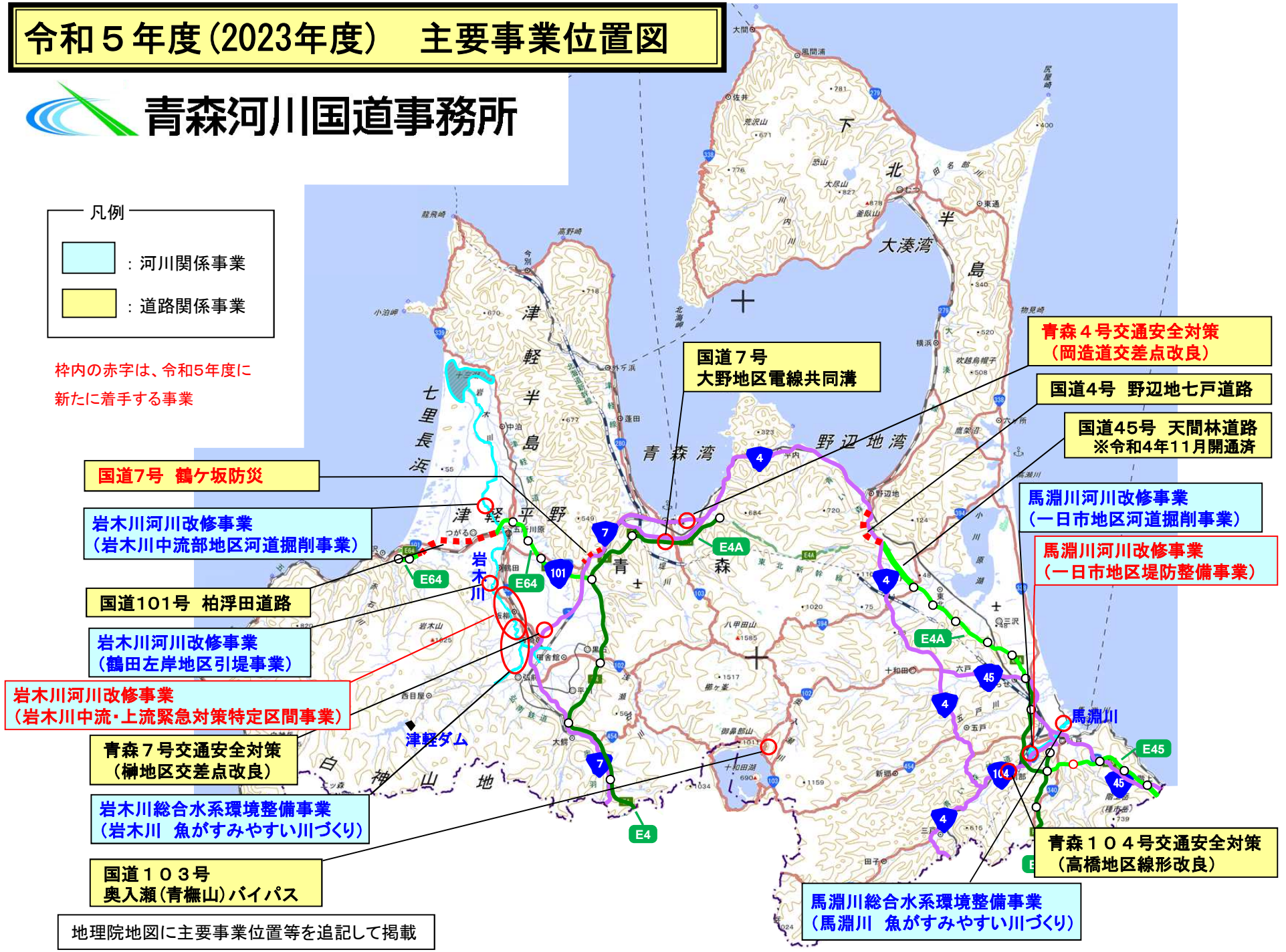
交通安全対策として、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）や交差点改良を実施、また雪道対策として、峠部である４号目時地区、７号矢立地区で登坂車線整備の継続など、１４箇所の事業を実施します。その内の、岡造道交差点改良の１箇所が令和５年度に新規事業化し事業着手します。

国道７号、国道４５号、国道１０４号では、災害時における緊急輸送道路の確保や安全な通行空間の確保を図るため、３箇所の無電柱化推進事業を推進します。

また、国道４号、７号、４５号、１０１号、１０４号の５路線３３０．６ｋｍについて、国民生活や経済の基盤であるインフラが的確に維持されるよう、道路施設の点検を実施し維持更新や除雪を行い、安全で円滑な交通を確保します。

令和５年度(2023年度)　主要事業位置図

青森河川国道事務所



令和５年度(2023年度)　河川事業のポイント

〔河川改修事業〕

＜新規事業＞

○馬淵川において、氾濫の危険性が高い区間である**“八戸市一日市地区”**で実施している河道掘削に加え、堤防整備を行い、安全性の向上を図ります。
（Ｐ－９参照）

○岩木川においては、令和４年８月洪水により計画高水位を超過し、浸水リスクの高まった**“岩木川中流・上流地区”**において河道掘削を行い早期に安全性の向上を図ります。
（Ｐ－９参照）

＜継続事業＞

○馬淵川においては、令和元年度東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間である**“八戸市一日市地区”**において河道掘削及び用地取得等を実施します。
（Ｐ－１５参照）

○岩木川においては、平成２５年９月洪水において、計画高水位を超過し、川幅が狭く流下能力の低い**“鶴田左岸地区”**において旧保安橋及び旧堤の撤去等を実施します。
（Ｐ－１３参照）

また、河川整備計画に基づく治水対策として、**“岩木川中流部地区”**における河道掘削を行い、あわせて河道掘削土を利用し堤防の完成堤化も進めます。
（Ｐ－１５参照）

〔総合水系環境整備事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川・岩木川において、川の連続性を確保するとともに、魚類等の生息環境の向上を図る**“魚がすみやすい川づくり”**を継続推進します。

令和５年度(2023年度)　道路事業のポイント

〔改築事業〕

高規格幹線道路網を構成する自動車専用道路として野辺地七戸道路、津軽自動車道（柏浮田道路）や、安全で円滑な交通の確保を目的とした鶴ケ坂防災、奥入瀬（青橅山）バイパスの整備を継続して実施します。

＜新規事業＞

○国道７号”**鶴ケ坂防災**”は、雪や道路構造による通行止めのリスク軽減を目的とした４車線拡幅により、立ち往生車両発生時でも最低１車線の交通確保を可能とし、交通障害の早期解消による安定した道路ネットワークの確保を行う防災事業です。

（Ｐ－１０参照）

＜継続事業＞

○国道１０１号”**柏浮田道路**”は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高速道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。

（Ｐ－１６参照）

〔交通安全施設等整備事業〕

交通安全対策事業は、幹線道路や通学路の交通安全の確保、事故危険箇所において集中的な交通安全施設を整備する事業です。

＜新規事業＞

○国道４号”**青森4号交通安全対策（岡造道交差点改良）**”は、常態的に混雑している中、右折時に対向直進車を視認しにくいことなどから、右折車と直進車が衝突する事故が発生しているため、右折レーンの正対化を行い交通事故の削減を図る事業です。

（Ｐ－１１参照）

＜継続事業＞

○国道１０４号”**青森104号交通安全対策（高橋地区線形改良）**”は、見通しが悪く、追突事故や急ブレーキ等の急挙動等が多発しているため線形改良を実施する事業です。

（Ｐ－１６参照）

〔無電柱化推進事業〕

無電柱化推進事業は、「防災」、「景観・観光」、「安全・快適」の観点から、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備により、道路上から電柱をなくすことを目的とした事業です。

＜継続事業＞

○国道７号”**大野地区電線共同溝**”は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。

（Ｐ－１７参照）

【令和5年度　新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R5事業費（百万円）	R5事業内容	備考
河川	直轄	馬淵川（まべちがわ）　一日市（ひといち）地区堤防整備事業	八戸（はちのへ）市	ー	（340）	調査設計、用地取得	P9
河川	直轄	岩木川（いわきがわ）　中流・上流緊急対策特定区間事業	北津軽郡鶴田町（きたつがるぐんつるたまち）・板柳町（いたやなぎまち）、弘前市（ひろさきし）	ー	1,340	河道掘削	P9
道路	直轄	国道7号　鶴ケ坂（つるがさか）防災	青森市	ー	50	調査設計	P10
道路	直轄	国道4号　青森4号交通安全対策（岡造道（おかつくりみち）交差点改良）	青森（あおもり）市	ー	10	調査設計	P11

馬淵川（まべちがわ）　一日市（ひといち）地区堤防整備事業

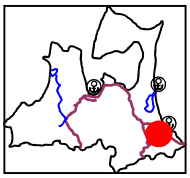
R5：340百万円※

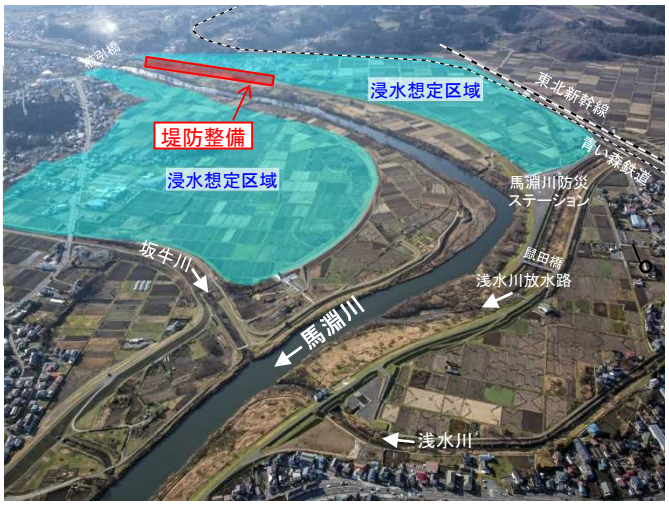
完成予定：　－

新規	青森県八戸（はちのへ）市	河川	直轄

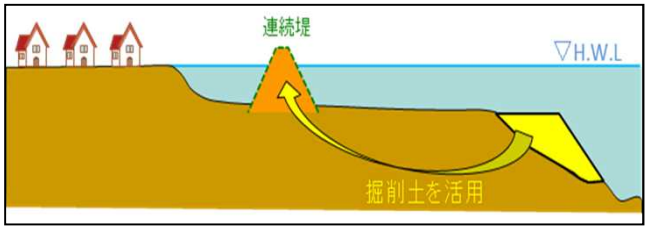
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

令和元年東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、堤防整備を行い、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和5年度は、調査設計及び用地取得等を実施します。





河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも一日市地区の浸水リスクを軽減します。



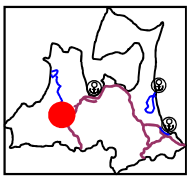
岩木川（いわきがわ）　中流・上流緊急対策特定区間事業

R5：1,340百万円

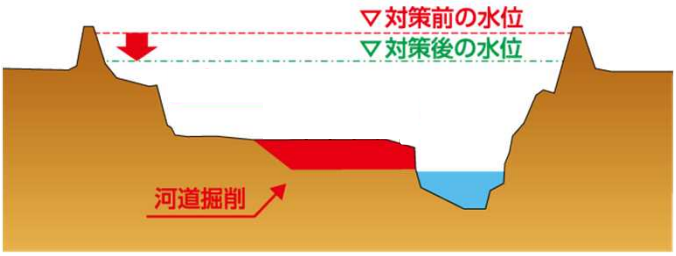
完成予定：　－

新規	青森県北津軽郡（きたつがる）鶴田町（つるたまち）・板柳町（いたやなぎまち）、弘前市（ひろさきし）	河川	直轄

令和4年8月洪水において内水等の浸水被害が発生し、計画高水位を超過により浸水リスクの高まった、岩木川中流部・上流部において河道掘削等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。
令和5年度は河道掘削等を実施します。







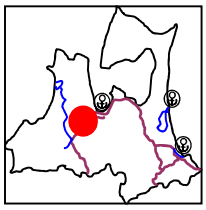
【河道掘削（イメージ）】

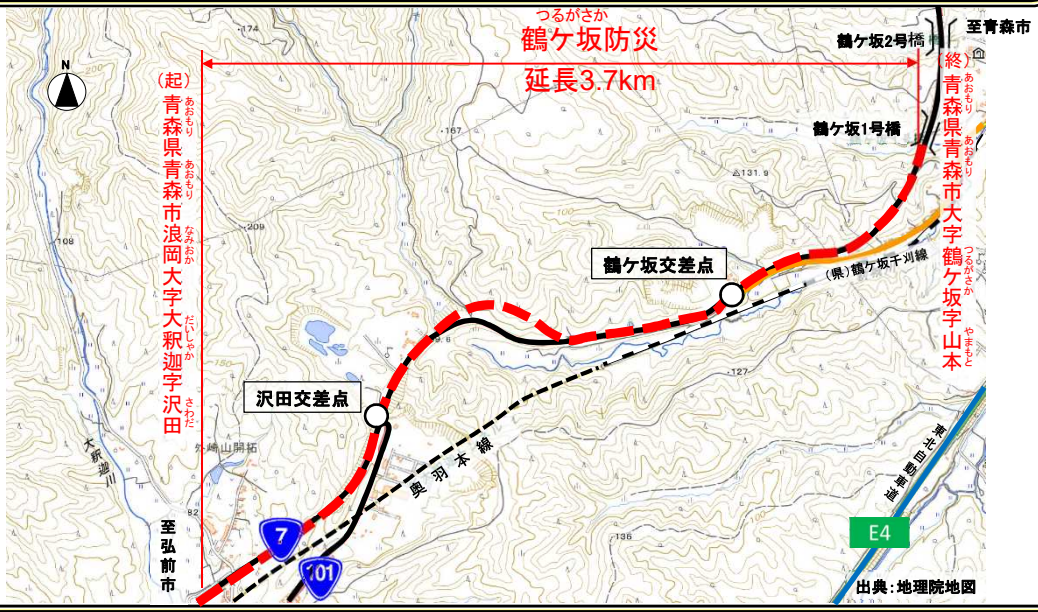
国道7号　鶴ケ坂防災

R5：50百万円	
開通予定：ー	

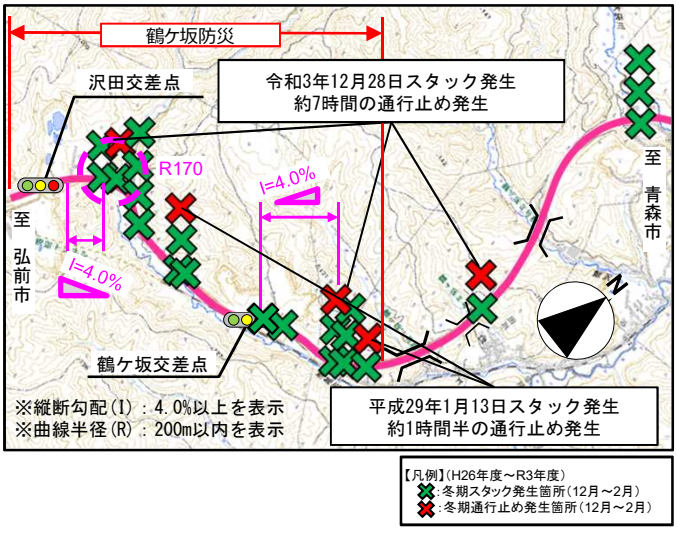
新規	青森県青森市	道路	直轄

【事業の概要】
　国道7号の鶴ケ坂地区における雪や道路構造による通行止めのリスク軽減を目的とした防災事業です。





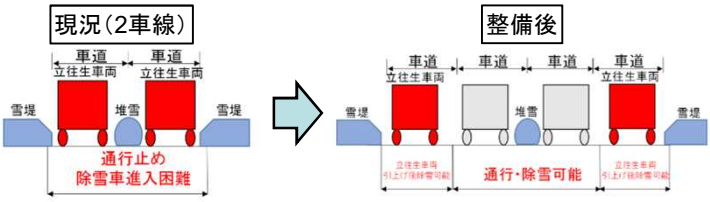
【整備効果】
　4車線拡幅により、立ち往生車両発生時でも最低1車線の交通確保が可能となり、交通障害の早期解消が可能となるなど安定した道路ネットワークを確保します。



▲スタック発生状況



▲スタック発生時の立ち往生車両の状況

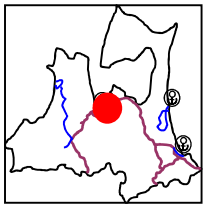


▲集中降雪時に想定される状況

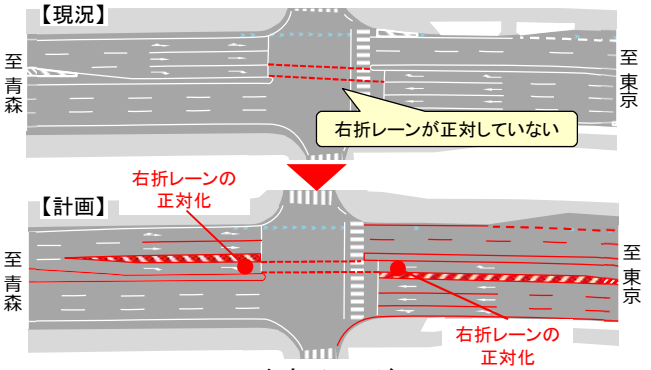
【令和5年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

国道4号　青森4号交通安全対策（岡造道交差点改良）		R5：　10百万円 開通予定：ー	
新規	青森県青森市	道路	直轄

【事業の概要】
青森市街地に位置する当交差点は、常態的に混雑している中、右折時に対向直進車を視認しにくいことなどから、右折車と直進車が衝突する事故が発生しています。このため、右折レーンの正対化を行います。







▲改良イメージ

【令和5年度の事業内容】
調査設計を実施します。

【令和5年度　完成・開通予定箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R5事業費（百万円）	R5事業内容	備考
河川	直轄	岩木川　鶴田左岸地区引堤事業	北津軽郡 鶴田町	R5	（960）	旧橋撤去等	P13

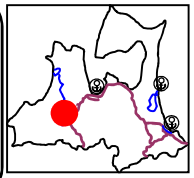
岩木川（いわきがわ）　鶴田（つるた）左岸地区引堤事業

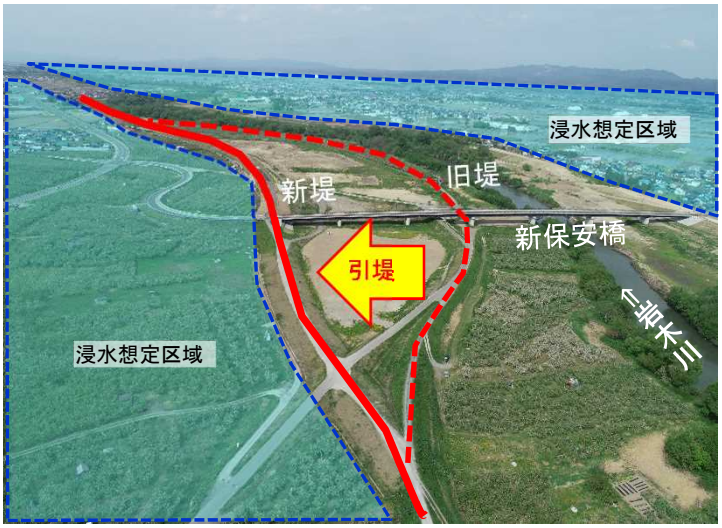
R5：960 百万円※

完成	青森県北津軽郡（きたつがる）鶴田町（つるたまち）	河川	直轄

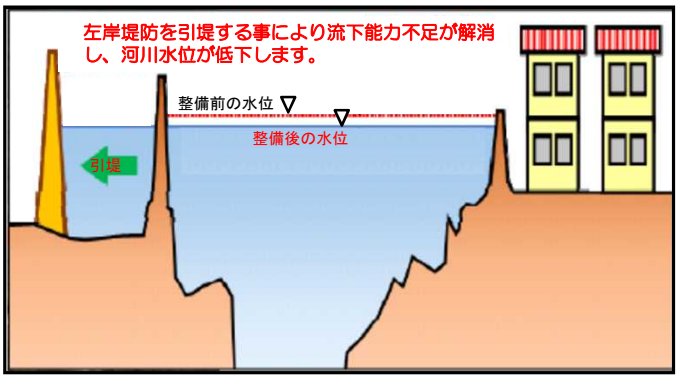
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

鶴田左岸地区は、川幅が狭く洪水時に水が流れにくい箇所となっています。
このため、現在の堤防の背面に新たに堤防を整備して川幅を拡げ、併せて保安橋の架替を行い、河川の水位を低下させます。
令和5年度は、旧保安橋及び旧堤の撤去等を実施します。



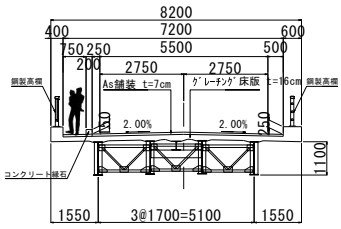


■整備イメージと効果

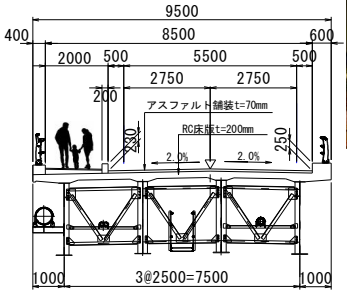


【整備効果】
○流下能力不足を解消し、河川水位が低減します。
○浸水リスクを低減します。

（旧）保安橋



（新）保安橋





保安橋開通式（令和2年12月19日）



保安橋通り初め





【令和5年度の事業内容】
旧橋撤去及び旧堤撤去　等を実施し、事業を完成させます。

【主要継続事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R5事業費（百万円）	R5事業内容	備考
河川	直轄	馬淵川（まべちがわ） 一日市（ひといち）地区河道掘削事業	八戸（はちのへ）市	―	（340）	河道掘削	P15
河川	直轄	岩木川（いわきがわ） 中流部地区河道掘削事業	五所川原（ごしょがわら）市	―	（960）	河道掘削	P15
河川	直轄	馬淵川（まべちがわ） 魚がすみやすい川づくり	八戸（はちのへ）市	R6	24	遡上調査等	―
河川	直轄	岩木川（いわきがわ） 魚がすみやすい川づくり	弘前（ひろさき）市	R10	47	瀬と淵の再生、モニタリング等	―
道路	直轄	国道4号 野辺地（のへじ）七戸（しちのへ）道路	上北郡（かみきた）野辺地町（のへじまち）、東北町（とうほくまち）、七戸町（しちのへまち）	―	100	調査設計	―
道路	直轄	国道45号 天間林（てんまばやし）道路	上北郡（かみきた）七戸町（しちのへまち）	―	1,277	整備工事	―
道路	直轄	国道101号 柏浮田（かしわうきた）道路	つがる市	―	1,730	調査設計、用地買収、支障物移転、改良工事	P16
道路	直轄	国道103号 奥入瀬（おいらせ）(青櫛山（あおぶなやま）)バイパス	十和田（とわだ）市	―	1,140	調査設計、トンネル工事	―
道路	直轄	国道104号 青森104号交通安全対策（高橋（たかはし）地区線形改良）	三戸郡（さんのへぐん）南部町（なんぶちょう）	―	83	用地買収、改良工事	P16
道路	直轄	国道7号 青森7号交通安全対策（榊（さかき）地区交差点改良）	南津軽郡（みなみつがる）藤崎町（ふじさきまち）	―	250	改良工事	－
道路	直轄	国道7号 大野（おおの）地区電線共同溝	青森市（あおもり）	―	10	調査設計	P17
道路	直轄	国道45号 城下（しろした）地区電線共同溝	八戸（はちのへ）市	―	148	調査設計、本体工事（引込連係管路工事等含む）	―

※ 事業費の（ ）の金額は、当該河川・水系全体の事業費

馬淵川（まべちがわ）　一日市（ひといち）地区河道掘削事業

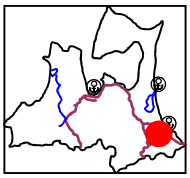
R5：340百万円※

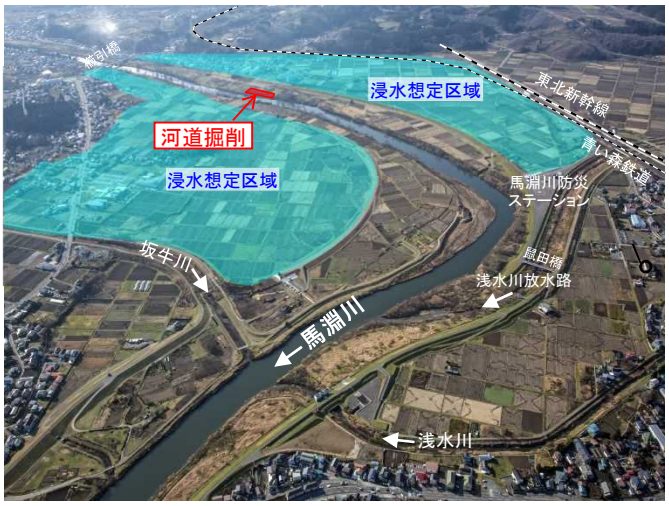
完成予定：　－

継続	青森県八戸（はちのへ）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

令和元年東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和5年度は、河道掘削を実施します。





河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも一日市地区の浸水被害を解消します。



岩木川（いわきがわ）中流部地区河道掘削事業

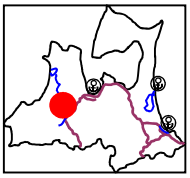
R5：960百万円 ※

完成予定：　－

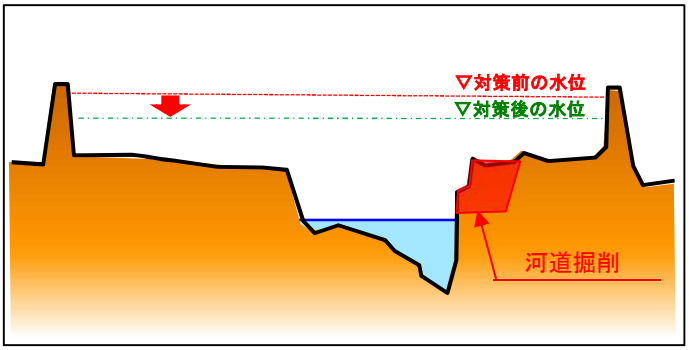
継続	青森県五所川原（ごしょがわら）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

河川整備計画に基づく治水対策として、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和5年度は、河道掘削等を実施します。







【河道掘削（イメージ）】

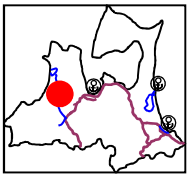
国道101号　柏浮田道路

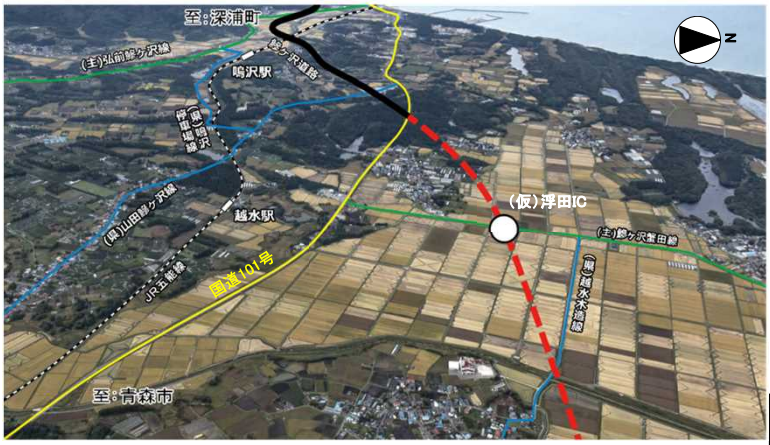
R5：1,730百万円

開通予定：ー

継続	青森県つがる市	道路	直轄

国道101号　柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高速道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。





▲柏浮田道路の周辺状況

開通済
事業中



▲国道101号の冬期交通状況

柏浮田道路の整備により、西津軽地域と主要拠点の連携強化、積雪や地吹雪による冬期交通機能低下の改善等が図られます。

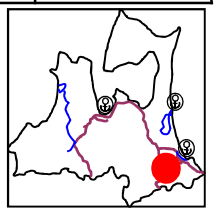
国道104号　青森104号交通安全対策（高橋地区線形改良）

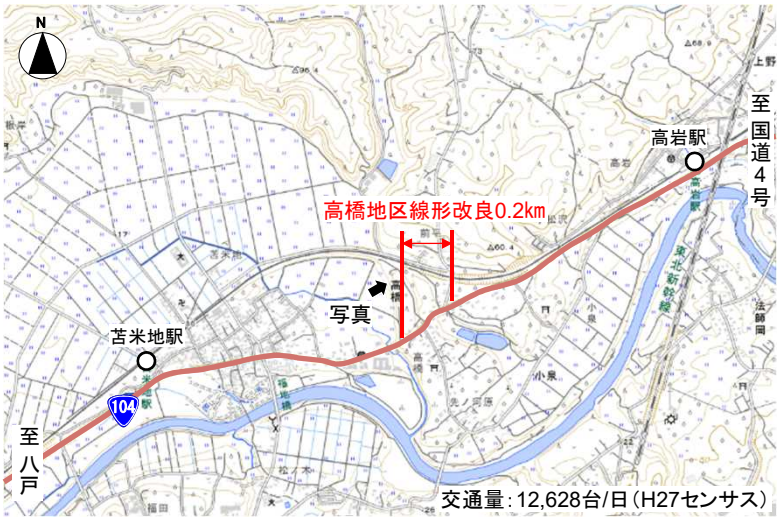
R5：　83百万円

完成予定：ー

継続	青森県三戸郡南部町	道路	直轄

南部町の中心部付近に位置する当区間は、見通しが悪く、追突事故や急ブレーキ等の急挙動等が多発しています。
このため、線形改良を実施します。







▲カーブ部分の状況

線形改良により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

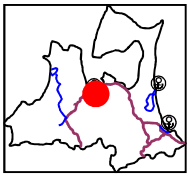
国道7号　大野（おおの）地区電線共同溝

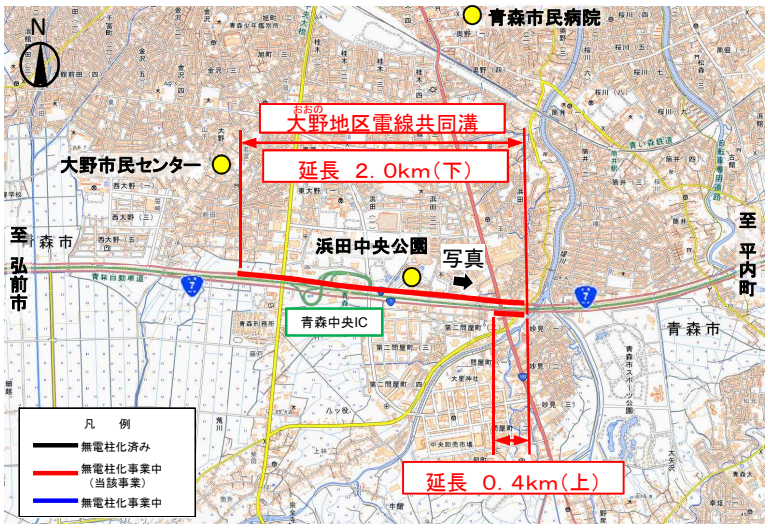
R5：10百万円

完成予定：　ー

継続	青森県青森市	道路	直轄

大野地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。







▲ 国道７号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等を図ります。

記者発表資料

令和5年度
高瀬川河川事務所　事業概要

令和　5年　3月　31日

国土交通省　東北地方整備局

高瀬川河川事務所

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　高瀬川河川事務所
八戸市石堂三丁目7－10(TEL0178－28－7135)

技術副所長　　大平（おおだいら）　知秀（ともひで）　　（内線204）
工務課長　　榎（えのき）　清和（きよかず）　　（内線311）

令和５年度　事業概要

１．　予算概要

令和５年度の事業費は、以下のとおりです。

高瀬川河川事務所　令和５年度当初予算

事業費　約　４．４　億円

２．　小川原湖水環境整備事業

小川原湖の水環境改善のため、水環境対策工事を実施します。
また、対策効果のモニタリング調査を実施します。

（高瀬川河川事務所　予算内訳）

	事業費（百万円）		主な事業内容
	令和４年度	令和５年度	
河川関係事業費	２４４	４３６	小川原湖水環境整備事業（覆砂工）

※維持修繕関係事業費を除く

高瀬川　小川原湖水環境整備事業

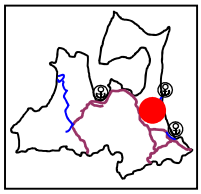
R5：372百万円

完成予定：R10年代

継続	青森県三沢市、上北郡東北町、上北郡六ヶ所村	河川	直轄

地域産業・観光の基盤である小川原湖では、水環境の保全・改善を図るため、現状調査、水質改善の検討・対策及びモニタリング調査を実施します。

令和5年度からは、小川原湖の底質の改善を図るため覆砂工に着手します。また、対策効果のモニタリング調査を実施します。





小川原湖全景



アオコの発生状況

令和５年度(2023年度)

青森県内港湾空港関係事務所
事業概要

令和５年３月３１日

国土交通省　東北地方整備局
青森港湾事務所
八戸港湾・空港整備事務所

問い合せ先

青森港湾事務所　青森市本町３丁目６番３４号　TEL:017-775-1394
副所長　佐々木（ささき）　正一（しょういち）
海洋利用調整官　福士（ふくし）　昌哉（まさや）

八戸港湾・空港整備事務所　八戸市沼館４丁目３番１９号　TEL:0178-22-9391
副所長　加賀谷（かがや）　康司（こうじ）
企画調整課長　高橋（たかはし）　丈治（じょうじ）

１．港湾事業の概要

青森県内における令和５年度の直轄港湾予算は約１２億円（対前年度比１．８９１）で、港湾事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

青森港においては、老朽化した岸壁の改良により、施設の機能回復及び延命化を図り、安定的な物流機能を確保します。

八戸港においては、航路泊地の浚渫と、浚渫土砂を安定的に処分するための土砂処分場整備により、大型貨物船の航行に必要な水深を確保し、北東北地域の産業を支える八戸港の海上輸送機能の強靭化を図ります。

２．事業費および主要事業内容

（単位：百万円）

港　　名	令和５年度 事業費	主な事業内容
青　森　港	２７３	本港地区・沖館地区老朽化対策
八　戸　港	９２６	八太郎・河原木地区航路泊地整備事業
合　計	1,199	

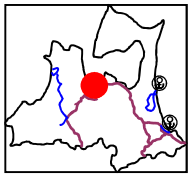
青森港　予防保全事業

R5：273百万円

完成予定：　ー

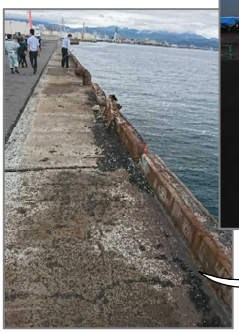
継続	青森県青森市	港湾	直轄

青森港において老朽化した岸壁を改良し、予防保全型インフラメンテナンスによる機能回復と施設延命化を図ります。





▼ 整備前





※老朽化した岸壁の改良を実施

老朽化した岸壁の改良により、施設の機能回復及び延命化を図り、安定的な物流機能を確保します。

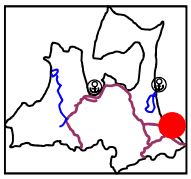
八戸港 八太郎・河原木地区 航路泊地整備事業

R5：926百万円

完成予定：　ー

継続	青森県八戸市	港湾	直轄

八戸港において航行船舶の安全確保と物流の効率化を図るため、航路泊地の整備を推進し、八戸港の物流機能確保を図ります。







▲浚渫の様子

補正予算の充当により、船舶の安全性の向上と物流の効率化を早期に図ります。